

会議概要

令和4年2月10日

件名	令和3年度第3回鹿児島市グリーン・ツーリズム推進協議会	作成課	観光交流局観光交流部 グリーンツーリズム推進課
日時	令和4年2月8日（火）10時00分～10時40分		
場所	みなと大通り別館6階ソーホーAB会議室		
出席者	協議会委員11名 (学識経験者、旅行業関係者、グリーン・ツーリズム実践者、関係機関、公募委員など)		
市出席者	委員：観光交流局長 事務局：観光交流部長、グリーン・ツーリズム推進課長、他関係職員		
会次第	<p>1 議事</p> <p>(1) 第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画（素案）に係るパブリックコメント手続の実施結果</p> <p>(2) パブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」</p> <p>(3) 第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画（案）変更一覧</p> <p>(4) 第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画（案）</p> <p>2 その他</p>		
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農家民泊等は受け入れる人が高齢な方が多いかと思われるため、ICTという言葉が日常生活の中で共通理解できるようになり、その対策ができるようになれば良いと思う。 ・ パブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」の中で、「具体的な事業の実施にあたり参考とするもの」が多かったが、今後可能な限り、取り入れてほしいと思う。 ・ 鹿児島ならではのグリーン・ツーリズムが様々な取組と組み合わせられて推進し、行政と市民が相互の関係でより良い計画になって欲しい。また、景観を損ねたりすることがないように、まちづくりに取り組んでいただければと思う。 ・ パブリックコメントで意見を出してくれる人は、こんなに鹿児島のことを思ってくれて、明るい気持ちや前向きな気持ちになれてとても嬉しい。 ・ 2/23 まで行われている桜島大根フェアでの意見として、食べることはもちろん、収穫体験への需要が高かったことに驚いた。また、新型コロナウイルス感染症が収まらない限り、インバウンド誘客は見込めないかもしれないが、国内の富裕層の中には鹿児島にプライベートジェットや船で訪れたいという人もおり、そのための準備はこの時期にチャンスとして捉えるべきである。 ・ 現在、修学旅行の内容にSDGsの観点を取り入れて欲しいという要望が多くなっており、グリーン・ツーリズムにも関連していると思う。しかし、施設や体験プログラムの中で定員数が限られており対応しきれないといった事があるため、1か所の施設だけで受け入れるのではなく、他の施設とも連携して面的に受け入れるなど、対応策を考える必要があると思う。 		